

ハヤブサの生息状況等に関するアンケート調査

支部名 _____
 記入者 _____
 連絡先 TEL _____

回答エリア

Q 1 貴都道府県（回答エリア）におけるハヤブサの繁殖の有無
 2000～2006年の繁殖[A 有 B 無 C 不明] / 1999年以前の繁殖[A 有・B 無・C 不明]
 （特に2006年の繁殖について[A 有 B 無 C 不明]）

Q 2 Q1で2000～2006年の繁殖についてAと回答された場合
 繁殖状況（営巣地や繁殖つがい数）の把握について
 [A 詳細に把握 B およそ把握 C 一部把握 D 把握できていない]

Q 3 Q2でA、B、Cと回答された場合（B、Cと回答の場合は把握できている概数）
 ①営巣地数 [_____箇所（内海岸部 _____箇所、内陸部 _____箇所）]
 ②繁殖つがい数[_____ つがい]（B、Cと回答の場合は概数を下記から選択）
 [A 1から5つがい B 6から9 C 10から19 D 20から29 E 30以上 F 不明]
 ③ ①のうち、ビルなど人工物の利用例の有無 [有(_____箇所)・無・不明]

Q 4 Q3の③で有りの場合
 人工物の種類
 [A ビル(ベランダ・巣箱(巣台)) B 鉄塔(巣箱) C 橋脚 D その他(_____)]
 (具体例 : _____)
 ※ビルの場合は、何階建のビルで、何階部分を利用したかが分かればご記入ください

Q 5 人工物営巣の事例の海岸線(若しくは湖岸)からの位置
 海岸線(若しくは湖岸)からの距離
 [A 1Km未満 B 1km以上5Km未満 C 5Km以上10Km未満 D 10Km以上(約 _____ Km)]

Q 6 人工物の利用について ①利用開始(確認)年 (_____ 年)
 ②継続利用状況 [A 継続利用中 B _____年まで継続利用 C 単年度のみ]
 ③人間による援助の状況
 [A 有(具体的に記載 _____)
 B 無 C 不明 D その他(_____)]

Q 7 人工物を利用した事例の繁殖の成否について
 [A 全て成功 B 一部失敗 C 全て失敗 D 不明 E その他(_____)]
 (具体的な失敗事例 : _____)

Q 8 繁殖期以外の都市部での生息状況について
 A よく観察できる
 (休息地やねぐらとして都市部のビルや鉄塔の利用 : 有 ・ 無 ・ 不明)
 B 時々観察できる C ほとんど見られていない D 不明

その他) ハヤブサに関する情報や特記事項があればご記入ください。また参考となる地方の文献や新聞記事のコピーなどがあれば、添付いただければ幸いです。

問合せ・返送先
 日本野鳥の会大阪支部 保護部
 担当 納家 仁(なや ひとし)
 TEL/FAX 0725-92-1186
 E-Mail : naya7814@ybb.ne.jp
 〒594-1122 大阪府和泉市北田中町 311

ご協力ありがとうございました。